

都知事選 蓮舫氏を擁立

反自民・非小池都政への転換を 市民と野党の候補者選定委員会



都知事選への立候補を表明した立憲民主党の蓮舫参院議員（中央）と、（左から）小池、福山真劫、宇都宮、（1人おいて）前川、手塚、菱山南帆子の各氏。27日、衆院第1議員会館

東京都知事選（6月20日告示、7月7日投開票）告示まで1カ月を切った5月27日、第5回候補者選定委員会が都内で開かれ、市民と野党の共同候補に立憲民主党の蓮舫参院議員を擁立することを決めました。

蓮舫氏

冒頭、蓮舫氏が駆けつけ、今たまたかなければいけないのは自民党政治であり、「自民党政治を支えている小池都政は終わらせないといけない」と強調。反自民党政治、非小池都政に転換する都知事を目指す

表明しました。

共産小池晃氏

日本共産党の小池晃書記局長は「裏金づくりと暮らし、憲法破壊の自民党政治に審判を下す選挙だ」と発言。小池都政について「2年間で48億円もの金を都庁舎などへのプロジェクト・マッピング（映像投影）に使う都政でなく、都庁に食料を求めて並ぶ人が出ない都政の実現を正面から掲げ、頑張り抜きたい」と表明しました。

立民手塚仁雄氏

立民の手塚仁雄都連幹事長は「私自身も自らの政治生命を賭してこの選挙戦をたたかい抜

いていきたい」と決意を語りました。

宇都宮健児氏

前川喜平氏

2020年都知事選候補の宇都宮健児弁護士、元文部科学事務次官の前川喜平氏らが都政転換の意義や今後の抱負を語りました。

日本共産党

勝利へ全力

小池晃氏は選定委後の記者会見で、蓮舫氏の立候補について「最強・最良の候補者が名乗りを上げてくれた。日本共産党として、勝利のために全力を尽くしたい」と表明しました。

裏面に続く

都知事
選挙

オール東京 力合わせ

蓮舫氏が出馬表明

立憲民主党の蓮舫
参院議員は5月27
日、同党本部で記者
会見。東京都知事選
に出馬する意向を表
明しました。

蓮舫氏は会見で、自
民党派閥のパーテー
券収入を巡る裏金事
件など自民党の「政治
とカネ」の問題に言
及。「自民党政治の延
命に手を貸す小池都
政をリセットしてほ
しい」という国民の声は
「はつきりしている」と
強調。「その先頭に立つ

自民党政治延命に手を貸す

小池都政のリセットを

のが、私の使命だ」と
して、野党を分断し、
都議補選などで自民
党を応援してきた小
池百合子都知事を厳
しく批判しました。

また、日本共産党を
含む野党共闘を実現
しなければ都知事選
では勝てないのでは
との質問に、蓮舫氏は、
自民党政治を終わら
せるためには、一人でも
多くの広範な都民の
支援が必要だと表明。
「いま言われた（共産
党などの）方たちとの
信頼関係はもちろん
大事にしていきたい」
として、「何よりも反
自民党政治、非小池都
政のオール東京に共
鳴してください。さ
らにも多くのみなさん
の支援をいただきたい」
と表明しました。

首都から政治の流れ変える 共産党・小池晃氏

(1面続報)小池晃氏は会見で「首都東京から日本の政治の流れを変え、岸田自公政権に審判を下していく」と強調。「同時に小池都政は財界の目先の利益だけを最優先にしている自民党政治そのもの。小池都政の転換を実現するという立場で選挙戦に臨み、必ず勝利したい」と語りました。



第5回候補者選定委員会で発言する日本共産党・小池晃書記局長

日本共産党

今の都政をこう変える！
都政アピールをぜひご覧ください→

